

資料配布の場所・日時

1. 筑波研究学園都市記者会
2. 国土交通記者会
3. 国土交通省建設専門紙記者会
4. 北海道庁道政記者クラブ
5. 札幌市政記者クラブ
6. 北海道開発記者クラブ
7. (株)建設行政新聞社

日時：令和7年6月2日（14:00）



国立研究開発法人土木研究所
令和7年6月2日

アスファルトの永続的なリサイクルに向けた新評価法を提案 ～世界をリードする日本の舗装リサイクル技術に貢献～

日本は、舗装材料であるアスファルト混合物を再度舗装材料として活用するリサイクル技術において世界のトップレベルにあります。しかし、近年は高耐久化したアスファルト混合物の普及等により、再生利用をする上で品質を確認する評価の手法が従前のものでは限界が近づきつつあり、再生利用の持続性について課題が出てきています。

国立研究開発法人土木研究所では、日本の舗装リサイクル技術が世界をリードし続けるべく研究活動を行っております。今般、その一環として、ニチレキグループ（株）との共同研究を通じて、前述の評価手法について新たな方法を提案し、より一層の再生利用の拡大の可能性を見出しました。

ホームページに上記を含む「土木研究資料」「共同研究報告書」を掲載しました

1. 掲載資料

○土木研究所資料 * 研究所において実施した調査、試験及び研究の成果又は調査、試験及び研究を進めていく上で必要な資料をまとめたものに係わる研究の成果をまとめたもの。

資料NO	タイトル	著者
4449	河川堤防の液状化対策の手引き(改定版)	地質・地盤研究グループ 土質・振動チーム

○共同研究報告書 * 共同研究に係わる研究の成果をまとめたもの。

資料NO	タイトル	著者
597	鋼橋の疲労耐久性向上技術に関する共同研究報告書 ー面外ガセット溶接継手における疲労強度の寸法効果と疲労き裂に対するき裂進展解析手法の適用性に関する検討ー	橋梁構造研究グループ 他
599	再生アスファルト混合物の新たな評価法に関する基礎研究 共同研究報告書	道路技術研究グループ 舗装チーム 材料資源研究グループ 他

2. 掲載先 以下のウェブページから閲覧できます。

- 土木研究所資料 URL : https://thesis.pwri.go.jp/public_kanko/100/2025/
○共同研究報告書 URL : https://thesis.pwri.go.jp/public_kanko/110/2025/

【問合せ先】	国立研究開発法人土木研究所	企画部業務課	課長	かなざわ	てつや
				金澤	哲也
			主査	かたおか	たかゆき
				片岡	貴之
		電話番号	0 2 9 - 8 7 9 - 6 7 5 4		